

# 事案調書(戦略会議)

審議日 令和5年3月9日

案件名	[銀河アリーナ]施設のあり方検討について						
所管	市民	局区	部	スポーツ推進	課	担当者	内線
	環境経済	局区	部	公園	課	担当者	内線
事業効果 総合計画との関連	事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のあり方検討による事業費の削減</li> <li>・運営終了後の管理、運営費用の削減</li> </ul>					
	効果測定指標					施策番号	
	事業効果 年度目標	R4	R5	R6			

審議事項 <b>庁議で決定 したいこと及び 想定(希望) している結論</b>	○今後の対応方針について
戦略会議 審議結果 (政策課記入)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○原案のとおり承認する。</li> <li>・条例改正の時期については、別途調整すること。</li> </ul>

事案概要	
<p>相模原市行財政構造改革プランにおいて、「設備が老朽化し、施設の維持に多額の経費が掛かるため、公共サービスとしての必要性等を踏まえ公の施設としての廃止を含めた検討を行う。」と示されことから、今後のあり方を検討するもの。</p>	
事業スケジュール / 事業経費・財源 / 必要人工	

○事業スケジュール																													
実施内容	スケジュール																												
	<table border="1"> <tr> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>庁議 (今後のあり方検討について)</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理</li> <li>議会</li> <li>議会</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>次期指定管理期間</li> <li>9月議会(料金改定等)</li> <li>12月議会(次期指定管理)</li> </ul> </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>跡地活用を含む施設の取扱い方針の検討</li> </ul> </td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>検討結果に基づいた取組</li> </ul> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>市有地を活用した民間アイススケート場誘致の可能性の検討</li> </ul> </td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>検討結果に基づいた取組</li> </ul> </td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁議 (今後のあり方検討について)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理</li> <li>議会</li> <li>議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次期指定管理期間</li> <li>9月議会(料金改定等)</li> <li>12月議会(次期指定管理)</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>跡地活用を含む施設の取扱い方針の検討</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>検討結果に基づいた取組</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>市有地を活用した民間アイススケート場誘致の可能性の検討</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>検討結果に基づいた取組</li> </ul>		
R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10																							
<ul style="list-style-type: none"> <li>庁議 (今後のあり方検討について)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理</li> <li>議会</li> <li>議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次期指定管理期間</li> <li>9月議会(料金改定等)</li> <li>12月議会(次期指定管理)</li> </ul>																											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>跡地活用を含む施設の取扱い方針の検討</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>検討結果に基づいた取組</li> </ul>																									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市有地を活用した民間アイススケート場誘致の可能性の検討</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>検討結果に基づいた取組</li> </ul>																									

○事業経費・財源

(千円)

項目	補助率/充当率	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
事業費(総務費)		170,000	170,000	150,000	150,000	150,000		
うち任意分								
特財								
国、県支出金								
地方債								
その他								
一般財源		170,000	170,000	150,000	150,000	150,000	0	0
うち任意分								
捻出する財源 <sup>2</sup>								
一般財源拠出見込額		170,000	170,000	150,000	150,000	150,000	0	0
元利償還金(交付税措置分を除く)								

捻出する財源概要 1. 既存の事業を縮小・廃止 2. 既存事業の終了 3. 単年度事業  
4. その他( )

○必要人工(事業実施に当たり、新たな人員配置を求める場合のみ記入)

(人工)

項目		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
実施に係る人工	A							
局内で捻出する人工	B							
必要な人工	C=A-B	0	0	0	0	0	0	0

局内で捻出する人工概要

SDGs 関連ゴールに (は3つまで)	1 貧困をなくそう	2 健全なエネルギー	3 健康と長寿な生活を	4 質の高い教育を	5 ジェンダー平等を	6 安全な水とトイレを	7 持続可能なエネルギーを	8 豊かさを	9 産業と雇用を
	10 人や国の不平等を	11 持続可能な都市と地域を	12 つぶやみを	13 気候変動に	14 海の豊かさを	15 陸の豊かさを	16 平和と公正な	17 パートナーシップを	
		○							

日程等 調整事項	条例等の調整	改廃あり	議会提案時期	令和5年9月	定例会議	報道への情報提供	資料提供
	パブリックコメント	なし	時期		議会への情報提供	部会	令和5年6月

事前調整、検討経過等

調整部局名等	調整内容・結果
R4.8.5 関係課長打合せ会議 1	今後のあり方検討について 初期費用や運営費用について精査が必要
R4.8.29 概算見積算出のため調整	R4.11.25概算工事費の算出

備考

1 構成員: 政策課、経営監理課、財政課、アセットマネジメント推進課、公共建築課、公園課、中央区役所区政策課、区政推進課、スポーツ推進課

庁議におけるこれまでの議論

<p>調整会議の</p>	<p>【経費、財源確保について】                  (人事・給与課長)廃止した場合でも約9億円の負担があるのか。                  (スポーツ推進課長)解体費として約8.24億円と、別途公園設備の移設費用として約1億円かかる。                  (財政課長)子どもの施設無料化の考えが、この施設に適用になる場合は、その分影響が出てくるということか。                  (スポーツ推進課長)そのとおりである。                  (財政課長)延長する3年間においても、効率性を高め、費用の削減に引き続き努めていただきたい。</p> <p>【検討期間の延長、施設の廃止、跡地について】                  (人事・給与課長)行財政構造改革プランでは、施設のあり方の検討期間は令和5年度までとしており、議会では令和5年3月末までに方向性を示すと説明しているが、今回の庁議を経て、検討期間を延長するという方向性を示すという認識で良いか。                  (スポーツ推進課長)現在の場所でのアイススケート場の運営は、令和9年3月末を以って終了とするが、併せて民設民営での可能性も探る。                  (総務法制課長)3年間運営を延長する理由が資料で伝わらない。                  (アセットマネジメント推進課長)延長することについては、施設が本市にあることのメリットや果たしてきた役割についてが理由の1つになるのではないか。                  (アセットマネジメント推進課長)アセットマネジメント推進課としては跡地については、施設をそのまま生かして使う考えはない。                  (経営監理課長)令和8年2月にオリンピックが終わるのであれば令和8年3月の運営終了でもよいのではないか。                  (スポーツ推進課長)オリンピック終了後の機運が高まっている中での終了となるので市民感情としてもよいものではないと考える。</p>
<p>主な議論</p>	<p>【アイススケート施設について】                  (人事・給与課長)現在の場所で民間施設として運営しない理由はあるのか。また、他の場所であれば可能なか。                  (スポーツ推進課長)現在の場所では、採算が取れないという結果をサウンディング調査で得ている。また、今の施設をそのまま使う場合は、特定天井等の改修の必要があり、それだけでも3億円くらい経費がかかる。また、他の場所での可能性については今から探る。他都市で事例があるため研究していきたい。</p>
<p>(2/22)</p>	<p>(アセットマネジメント推進課長)アイススケート場の必要性についてとあるが、必要と判断した上で民間の可能性を探るのか。それとも、必要性を考えていくということか。                  (スポーツ推進課長)スポーツ推進課としては、必要であるという前提でやっていきたいと考えている。</p> <p>【その他】                  (人事・給与課長)銀河アリーナという財産自体は公園課の財産であると考えますが、環境経済局と連名での提案にならないのか。公園課が関わらずに、市民局が施設の廃止を提案していることに疑問を感じる。市民局に財産移管されているのか。                  (スポーツ推進課長)されていない。                  (財政課長)資料の中で、都市公園条例の改正とあるが、条例の改正を提案するのはスポーツ推進課と公園課のどちらになるか。                  (スポーツ推進課長)公園課となる。                  (政策課長)手数料条例は財政課が所管しているが、条例改正は各課で提案している。条例改正の庁議を別途行わないのであれば、公園課と連名で庁議に付議すべきではないか。                  (スポーツ推進課長)調整する。                  (人事・給与課長)プールの取扱いはどうするのか。                  (スポーツ推進課長)料金の見直しでの条例改正と併せて、廃止として提案することも含めて検討したいと考えている。</p> <p>継続審議</p>

<p>調整会議の 主な議論  (3/1)</p>	<p>【経費について】  (人事・給与課長)事業者提案と市の試算の額が乖離しているが、何が違うのか。  (スポーツ推進課長)事業者提案では、老朽化対策としてエレベーターや蓄電池の設備、中央監視装置、消防設備等の改修が見込まれているが、市の試算ではそれ以外に、特定天井、雨漏り対応、ボイラー更新など、施設を維持するために必要な対応が含まれているため、積算に差が出ている。  (人事・給与課長)通年化の有無で金額に大きな差が出るか。  (スポーツ推進課長)老朽化対応の方が金額が大きい。概算ではあるが、老朽化対応で約8億円、通年化で約1億2,000万円、特定天井の改修で約2億8,000万円となる。  (人事・給与課長)跡地として、今の施設を活用しようとした場合は、少なくとも8億円くらいはかかるということか。  (スポーツ推進課長)8億円以上はかかる。</p> <p>【跡地の検討について】  (人事・給与課長)建物をそのまま使うのは費用が掛かるため、どちらかという公園施設として使うイメージで、そこに市民を入れて検討するということがか。  (公園課)建物を生かすか、解体するかも含めて、市民の意向を聞き、費用対効果を踏まえながら検討していく。  (アセットマネジメント推進課長)今の施設をそのまま転用する場合も8億円以上かかるため、それはあり得ないと考えている。また、新規施設については相当な理由がない限り認められるものではないため、そこも踏まえて検討をお願いしたい。  (アセットマネジメント推進課長)どのように検討していくのか。検討体制についても整理して進めた方がよい。</p> <p>【アイススケート場について】  (人事・給与課長)何を以って検討期間を2年間としているのか。  (スポーツ推進課長)令和6年度にコンサルの調査委託を検討しており、それに向けて、令和5年度は候補地の検討やサウンディング調査を行う予定である。  (アセットマネジメント推進課長)平成30年度の調査の際は、民設民営は困難でPFIの方が可能性があるとの結果だったと記憶しているが、今だと民設民営は可能性があるということか。  (スポーツ推進課長)他市で事例がある。また、場所を変えた場合にも可能性はないとは言えないので可能性を探っていきたい。  (財政課)検討の結果、採算が合わずできないというのも選択肢にはあるのか。  (スポーツ推進課長)可能性はあると考えている。</p> <p>【その他】  (アセットマネジメント推進課長)市民への周知はどのように行うのか。  (スポーツ推進課長)検討中である。  (経営監理課長)こどもの施設無料化の対象とする判断はどのようにするのか。  (政策課長)別途検討する。</p> <p>原案のとおり、上部会議へ付議</p>
--------------------------------------	---

<p>決定会議の 主な議論  (3/7)</p>	<p>【運営の延長及び廃止について】  (総務局長)令和9年3月に廃止することについての担保をどうするのか、整理をしていただきたい。  (財政局長)意向調査をやった結果、残してほしいとの意向が多かったことを踏まえて、民間活用も含めて施設を残すことができないか議論をしたという流れを説明する必要がある。  (財政担当部長)クラウドファンディングの活用や利用料金の見直し等による財源確保の検討について、どのような状況か。  (スポーツ推進課長)クラウドファンディングについては、10年間アイススケート場として通年利用するという前提で、寄附の検討について財政部門へ相談し、その中で、既存メニューとは別に寄附コースを設けて募るといものと、ふるさと納税の導入について検討を行った。しかし、クラウドファンディングによる見返りや、億単位の金額を集めることについて、短期間では難しいと判断し、今のところ実施は予定していない。  (財政担当部長)その検討経過については資料に記載する必要があると考える。  (財政担当部長)3年間延長する理由について、アスリートの視点だけではなく、財政面や行政運営面からの視点についても記載が必要ではないかと考える。  (市長公室理事)財政のシミュレーションの資料を示していただきたい。</p> <p>【アイススケート場について】  (市長公室理事)民間アイススケート場誘致等の可能性について検討するとあるが、どのような検討を行うのか。  (スポーツ・文化担当部長)令和5年度にサウンディング調査、令和6年度に市場調査委託を行いい、それに基づいて庁内検討を進めたいと考えている。  (市長公室長)アイススケート場については、様々な可能性が考えられるため、民間の運営の可能性について検討するといった表現にしたほうが良い。  (市長公室理事)市有地を使って民設民営でやっている事例があるのか。  (スポーツ・文化担当部長)県有地であるが、兵庫県と埼玉県で事例がある。  (市長公室理事)資料として示していただきたい。  (市長公室長)八王子市、町田市との共同利用といった広域的な視点での検討も必要であると考え</p> <p>【費用について】  (財政局長)事業者提案では2億円となっていたものが、本市の積算だと12億円となっていることについて、経緯について整理した方が良い。  (スポーツ推進課長)老朽化対策として、エレベーターや蓄電池設備の更新、中央監視装置、消防設備等の費用が事業者提案に含まれているが、10年間継続するに当たって、特定天井落下防止装置や、屋根、外壁、雨漏り、断熱対策も必要ということが判明し、12億円の経費が掛かる見込みとなった。  (市長公室理事)その経緯も資料として示していただきたい。</p> <p>【その他】  (総合政策・少子化対策担当部長)銀河アリーナに限らず体育館等のその他スポーツ施設全体のあり方においても、長期的な視点で整理が必要であると考え。</p> <p>原案のとおり上部会議へ付議</p>
--------------------------------------	--

# 【銀河アリーナ】 施設のあり方検討について



市民局            スポーツ推進課  
環境経済局    公園課



# 1 施設の概要



## ○ 施設情報

施設名	淵野辺公園アイススケート場・水泳プール	
所在地	相模原市中央区弥栄3-1-6（淵野辺公園内）	
開設年月	平成3年1月20日	
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨	
建築面積	4,693.67㎡	
延床面積	10,838.38㎡	
主な施設	1階	トレーニング室（292㎡）、会議室（94㎡）、更衣室 売店・レストラン、貸靴コーナー
	2階	メインリンク（60m×30m）、サブリンク（18m×14m） 更衣室
	3階	観覧席（1,242席）、会議室（81㎡）
	4階	T Vカメラ・電光掲示板スペース
用途地域	第一種住居専用地域（敷地は国有地）	

○令和2年1月以降、施設運営に必要なフロンガス（R22）の調達が困難となることから、平成31年度以降の運用は次のとおりとしている。

施設 (現行の供用期間)	水泳プール (6月10日～9月16日)	アイススケート場 (10月1日～5月31日)
平成30年度	現行どおり運営	現行どおり運営
平成31年度以降、当面の期間	運営を休止	仮設の冷凍設備を使用し、現行どおり運営

## 2 行財政構造改革プランにおける銀河アリーナ

- 方向性：見直し
- 手法：廃止
- 第1期（R3～R5）の取組内容
  - 設備が老朽化し、施設の維持に多額の経費が掛かるため、公共サービスとしての必要性等を踏まえ、公の施設としての廃止を含めた検討を行います。
  - 検討に当たっては、広く市民の意向を把握する市民意向調査を行うとともに、現在の建物を活用した民間による施設運営など維持管理費用の掛からない手法や、クラウドファンディングの活用、利用料金の見直し等による財源確保の可能性についても調査・検討を行います。
  - 改革プランの期間内において、市の負担を伴う大規模な改修や更新は行いません。



### 3 施設の在り方についての検討

#### (1) サウンディング型市場調査 (R3. 9対話)

##### <実施内容>

###### 【前提条件等】

- 現在の建物を活用
- 個人利用枠の確保
- 運営手法は問わない
- アイススケート場を市民に提供する機能の維持
- 国有地のため、土地の譲渡は不可
- 施設の改修要否・内容・方法は限定しない

###### 【市が期待すること】

①独立採算による運営の可能性

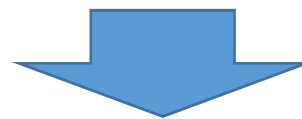
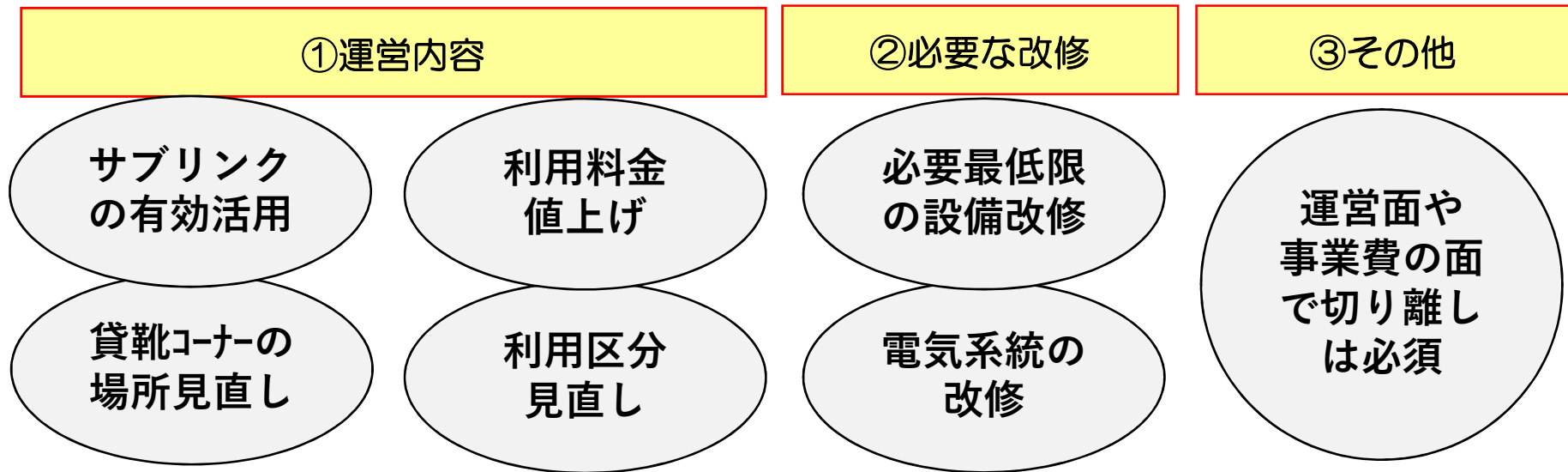
②運営する場合に想定される施設の改修

③その他  
(公園設備機能を有する建物であること)

➡ 建設や施設運営を業態とする4事業者と対話を実施

## <実施結果>

### 事業者からの提案内容



様々な提案の中、現在の建物を活用し、全ての経費を運営収益で賄う独立採算は難しいとの意見が全ての事業者からあった

### 3 施設の在り方についての検討

#### (2) 市民意向調査 (R4. 1~2)

##### <調査内容>

##### ○調査期間

令和4年1月13日（木）から令和4年2月4日（金）

##### ○調査方法

対 象：相模原市在住の満6歳以上の方 5,000人  
抽 出：住民基本台帳からの無作為抽出法による抽出  
調査方法：郵送配布、郵送回収  
調査内容：調査票への記入により実施



回収数：2, 505人（有効回収率50.1%）

## <調査結果（抜粋）>

- 銀河アリーナの利用について  
（利用あり） 51.3% （利用なし） 47.2%
- アイススケート場の必要性について  
（必要である） 49.3% （必要ではない） 24.9%
- 今後のあり方について  
※施設改修費1～2億円、運営費7,000万円/年を前提  
（維持を希望） 63.8% （廃止を希望） 19.6%
- 利用料金について  
（値上げ容認） 61.2% （値上げ否認） 24.0%



周辺施設同等程度の値上げを容認する意見も多く、  
**施設の維持を希望する意見が63.8%あった**

### 3 施設の在り方についての検討

#### (3) 歳入確保に向けた方策

##### ・ 利用料金の試算

		現在の金額	受益者負担の考え方に基づく算出額	他施設同等の金額
滑走料	大人	1,000円	1,300円	1,500円
	中人	750円	950円	1,500円
	小人	500円	650円	1,000円
貸靴	大人	500円	500円	500円
	中人	500円	500円	500円
	小人	250円	500円	500円
団体	市内	16,400円	18,900円	30,000円
	市外	19,900円	22,900円	30,000円
備考			貸靴は一律500円で試算	参考：三井不動産 アイスパーク船橋



利用料金の値上げをすることで、  
年間約2,000万～3,500万程度の収入増が見込まれる

## ・ネーミングライツ

### 他市スケートリンクの導入例

施設名	契約企業	契約金額（年額）
新潟市アイスアリーナ	MGC三菱ガス化学(株)	1,200万円
笠松運動公園（屋内水泳プール兼アイススケート場）	(株)山新	720万円
青森県営スケート場	盛運輸(株)	300万円
盛岡市アイスリンク	みちのくコカ・コーラボトリング(株)	100万円

### 市内スポーツ施設の導入例

施設名	契約企業	契約金額（年額）
麻溝公園競技場・第2競技場・グラウンド	(株)ギオン	1,050万円
相模原球場	(株)サーティーフォー	600万円
総合体育館	(株)ギオン	500万円
淵野辺公園少年野球・ソフトボール場	(株)ウイッツコミュニティ	80万円

## • 暮らし潤いさがみはら寄附金等の検討

### ○寄附コースの創設

既存メニュー（スポーツ振興事業）とは別に、寄附コースを設けることで、施設の存続への寄附を募る。

### ○寄附型クラウドファンディングの実施

クラウドファンディングを実施し、広く施設存続のPRを行い、賛同者からの寄附を募る。

### ○ふるさと納税自動販売機の検討

さがみ湖リゾートプレジャーフォレストの先行事例を参考に、市外利用者から寄附を募る。

利用料金の試算やネーミングライツの導入、寄附金等の活用では

**現在の維持管理経費の全てをまかなうことは難しい**

## 3 施設の在り方についての検討

### (4) 事業者提案 (R4. 3)

サウンディング型市場調査に参加した事業者1社から、市の負担はあるが、通年利用とし、事業期間を10年間とする提案があった。

#### <提案された内容>

##### ○市が負担する費用

- ・老朽化した設備等の更新費用 約2億円
- ・運営にあたり市が支払う費用 約7,000万円/年
- ・設備に関する点検費用 約120万円/年

##### ○事業者が負担する費用

- ・通年化のための施設・設備の更新費用 約7,300万円

##### ○運営の条件

- ・通年の供用とする
- ・サブリンクを廃止し、貸靴スペースとする
- ・指定管理者制度を想定し期間は10年とする
- ・利用料金等の値上げを行う



## <事業者提案についての検討>

### 事業者提案の修繕内容について検討

#### ○老朽化について

- ・現在の施設は開設から30年以上経過しており、電気や設備の更新及び建物の改修等老朽化への対応が必要

#### ○通年化について

- ・銀河アリーナの構造は、屋根が高く、プールとしての利用も可能な施設であることから、アイススケート場として通年化供用を行うにはしっかりと断熱改修が必要
- ・夏季利用を踏まえ、休憩室に冷房を設置

#### ○その他

- ・特定天井の対策が必要

## <比較>

	事業者提案の修繕内容	施設として必要と思われる修繕内容
老朽化対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・昇降機 ・蓄電池設備</li><li>・非常用発電設備</li><li>・中央監視装置更新</li><li>・ポンプ類更新 ・防災設備改修</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・昇降機 ・蓄電池設備</li><li>・非常用発電設備</li><li>・中央監視装置更新</li><li>・ポンプ類更新 ・防災設備改修</li><li>・外部改修（屋根材、タイル、インターロッキング等）</li><li>・地絡方向継電器、地絡過電圧継電器</li><li>・受変電設備重要部品交換</li><li>・メインリンク以外照明の更新</li><li>・ボイラーの更新 ・自動制御機器の更新</li><li>・換気設備の更新 ・トイレの洋式化</li></ul>
通年化対策		<ul style="list-style-type: none"><li>・断熱改修（サッシ・グラスウール等）</li><li>・休憩室の冷房</li></ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"><li>・特定天井落下防止措置</li><li>・防火シャッター、排煙設備等の改修</li></ul>

改修費のみで少なくとも約12億円以上必要になると想定

**施設を維持するためには多額の費用が必要**  
(老朽化の改修だけだと国庫補助等は見込めない)

## 4 銀河アリーナ アイススケート場の功績

### (1) 本市の特色あるスポーツ施設

- 県内で唯一ショートトラックの設備があり、練習が可能
- 県央エリア唯一の施設・・・年間約10万人の利用（R3）
  - ※県内のアイススケート場
    - 【屋内季節】銀河アリーナ（淵野辺駅）
    - 【屋内通年】横浜銀行アイスアリーナ（東神奈川駅）
    - 【屋内通年】新横浜スケートセンター（新横浜駅）

### (2) トップアスリートの育成・支援

- 齋藤仁美選手や坂下里士選手など、オリンピック出場選手の練習拠点
  - ※その他にも、小黒義明選手、齋藤慧選手など、世界選手権にも出場した選手の練習場所になっていた。
- 日本スケート連盟の特別強化協力拠点
- 令和4年度(公財)日本スケート連盟強化選手（ショートトラック強化選手）に、銀河アリーナを拠点として活動していた選手が4名選出されている。

**現在でも、国民体育大会や全日本選手権入賞選手が銀河アリーナを練習の拠点としており、将来のオリンピック育成の重要な拠点となっている。**

## 4 銀河アリーナ アイススケート場の功績

### (3) シティ・プロモーションへの貢献

#### ○ イベント等の開催

全席完売するほどのアイス  
ショーを銀河アリーナで開催  
※2022年も開催



#### ○ 開設当初から継続している「スケート教室（幼児・ジュニア・早朝）」

年間約10,000人が参加  
する銀河アリーナの人気教室  
※継続実施中



### (4) 教育からの観点

#### ○ 学校教育における小学校スケート教室の開催

昭和39年から、児童期にアイススケート競技に触れる機会が提供されており、銀河アリーナも開設当初から利用されている。

→ 令和4年度から市内全小学校（76校）で再開

## 5 まとめ

### 施設の在り方についての検討

- 現在の施設で民間の施設運営における独立採算は難しい
- 一定の条件の下ではあるが、意向調査では維持を希望する人は6割を超えている
- 利用料金の値上げや寄附金の活用だけでは、運営費をまかなうことは難しい
- 現在の建物を活用し、長期に通年化のアイススケート場として運営することは多額の費用が必要  
⇒事業者提案にある改修を行い、通年利用として10年間運営することは、現実的には難しい
- 通年化をせず運営していく場合は、年1.7億円×年数の負担が生じる

● 現在の施設・建物を活用して、長期にアイススケート場を運営していくことは難しい

## 5 まとめ

### 銀河アリーナアイススケート場の功績

アイススケート場は次のような観点からも一定の必要性がうかがえる。

- 県央エリア唯一の施設で、代替えの難しい施設である
- トップアスリートの育成・支援  
➡令和8年2月冬季オリンピックを目指すアスリートへの配慮が必要
- イベント等のほか、市スケート協会が行っているスケート教室など、シティプロモーションへの貢献
- 長年にわたる小学生のスケート教室など、教育の観点からの必要性



- 運営を終了する影響が大きいことから、令和6年3月末で即時に終了することは難しい

## 6 銀河アリーナの対応方針（案）

- 銀河アリーナは老朽化が著しく、スケート施設として維持するためには多くの費用が必要であることから、アイススケート場としての運営は終了する。ただし、市民や利用者、オリンピックを目指すアスリートへの影響を考慮し、令和9年3月末まで現在の運営を継続する。
- 銀河アリーナは貴重なアイススケート場として市民に愛され続けてきた施設であり、オリンピックアスリートを輩出してきた実績があることなどを踏まえ、民間アイススケート場の可能性について検討する。
- アイススケート場運営終了後の施設の取扱いについては、市民意見も踏まえ検討を行う。
- 3年間の運営継続にあたっては、「受益者負担の在り方の基本方針」に基づき、利用料金を改定する。

# 7 今後のスケジュール（案）

時期	検討		指定管理	議会等	
令和5年3月	方向性の決定				
令和5年4月	民間アイススケート場の検討	アイススケート場運営終了後の施設の取扱い検討	次期指定管理者公募資料作成		
令和5年6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サウンディング型市場調査等の実施</li> <li>・調査内容検討（R6予算要求）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存施設の利活用又は解体の方向性の検討</li> <li>・新たな事業及び公園施設等の検討</li> </ul>	公募開始	（部会）条例改正	
令和5年9月				（議会）条例改正	
令和5年10月				候補団体決定	
令和5年12月					（議会）次期指定管理者決定
令和6年3月				現指定管理終了	
令和6年度	・市場性調査委託等	R5年度からの検討継続（財源確保策、市民意見把握等）	新指定管理期間	料金改正施行 （新料金の適用時期） ・個人：4月～ ・団体：10月～	
令和7年度	調査結果に基づいた庁内検討	・庁議			
令和8年度		・予算要求			
令和9年度		検討結果に基づいた取組			



## 1 【銀河アリーナ】施設のあり方検討について

【市民局、環境経済局】

## (1) 主な意見等

○(市長)行財政構造改革プランを公表した際に、本市のスケート協会等から様々な意見や要望をいただいたと思うが、どのような意見があったのか。

(スポーツ・文化担当部長)令和3年2月に市のスポーツ協会から銀河アリーナの公共施設としての廃止見直しについて要望があり、同月に市のスケート協会、県のカーリング協会及び県のスケート協会から廃止を検討することへの反対の表明があった。また、同年5月に日本スケート連盟と市スポーツ協会から存続の要望があり、6月には市スケート協会、県カーリング協会からも存続の要望があり、その際に1万2,000筆の署名が提出された。更に同年12月には、日本、東京都、神奈川県のアイスホッケー連盟からも存続の要望があった。

(市長)署名について市内と市外の内訳を確認したい。

(スポーツ推進課長)確認する。

(市長)指定管理期間について、通常は5年くらいだと認識しているが、3年の場合でも公募に参加していただける業者はあるのか。

(スポーツ・文化担当部長)あると想定している。

(市長)競争性を確保できるのか。

(スポーツ推進課長)他都市では、短期間の指定管理でも複数の団体が公募に参加した例もあり、本件においても競争性は確保できると考えている。

(市長)限られた時間の中で、議会や関係団体へはどのように説明していくのか。

(スポーツ・文化担当部長)なるべく早いうちに対応したいと考えている。

(市長)要望等に来た団体へはすべて説明をするのか。

(スポーツ推進課長)要望をいただいた団体へは速やかに説明をしたいと考えている。

(総務局長)物事が拙速に決まり、意思決定のあり方として正しいのか疑問がある。また、決定会議の際は廃止に伴う都市公園条例の改正は令和8年だったと認識しているが、料金改定の条例改正と併せて、令和5年度中に改正することにしたという認識で良いか。

(市民局長)そのとおりである。

(教育長)市民意向調査を行った後に、改修費が12億円かかることが判明し、長期の運営継続が困難と判断していると思うが、改めて市民意向調査を行うという検討は行われたのか。

(スポーツ・文化担当部長)再度の市民意向調査は検討していない。

(教育長)市民意向調査を行い、市民の意向を踏まえた上で検討すると宣言している以上、市民意向調査という形でなくても良いが、市民に誤った説明をしたまま、検討を進めていくことに不安を感じている。

(市長公室理事)市民意向調査について、改修費が現時点と異なるものの、銀河アリーナを残すかという部分の市民の思いについては、相当数の意見を聞いており、さらにサウンディング市場調査や関係団体への聴取も行っているため、検討に当たっての一定の意向把握はできているものと認識している。

(財政局長)方向性の検討に当たっては、市民意向調査の結果だけではなく、利用団体との調整や、クラウドファンディングの活用、民設民営の可能性などの検討結果を総合的に判断した上で今回の提案となっており、再度の市民意向調査によりその判断が大きく変わるものではないと認識している。

(市長公室長)延長する3年間について、1年間ごとに掛かる1億5,000万円に対する財源はどのように確保するのか。

## 第11回 戦略会議 議事録

( 財政局長 ) 改革プラン上で、銀河アリーナを廃止することの効果額を1億5,000万円として見込んでおり、運営を継続することで削減の効果がなくなることとなる。改革プランの2期に向けては、見直しをする中で財源をどこから確保するかを含めて検討していくものと考えている。

( 市長 ) 廃止についての条例改正のスケジュールを決定会議の際から修正しているとのことだが、決定会議の意見を踏まえて修正しているのか。

( スポーツ・文化担当部長 ) 決定会議において、令和9年3月末で運営を終了することを決定するのであれば、令和5年度の時点で利用料金の改定と併せて条例改正を行った方が良いのではないかという意見があったため、令和5年9月議会での条例改正を行うスケジュールに修正した。

( 森副市長 ) 今後も銀河アリーナのように、市民にとって功績を残している施設の存続廃止を検討すると思われるため、十分な市民の意見聴取等や庁内での議論を詰めていくことについて、徹底していただきたい。また、廃止に係る条例改正の時期については、廃止の条例を令和8年度に提案することを前提に、民間アイススケート場等の検討を進めていくことに協力をお願いするという姿勢もあり得るのではないかと。条例改正の時期は令和8年度でも良いのではないかと考える。

( 総務局長 ) 市民意向調査について、5,000人を対象にして、回収率が約50%であるとのことだが、その割合の人数から回答を得たことで、市民意向調査をしたと断言できるのか。

( スポーツ・文化担当部長 ) 対象者については、無作為で、様々な世代から回答をいただいているため、これが一般的な市民の考えであると認識している。

( 隠田副市長 ) 対応方針案については原案のとおり承認するが、意見のあった条例改正の時期については、対応方針案に直接関係するものではないため、今後の動向を踏まえながら、別途調整していただきたい。

### ( 2 ) 結 果

○原案のとおり承認する。

- ・ 条例改正の時期については、別途調整すること。

以 上